

大阪人権博物館「リバティおおさか」訪問記

2019年1月23日に海蔵地区人権・同和教育推進協議会役員で「リバティおおさか」大阪人権博物館に研修に行きました。大阪市浪速区にあるこの施設は人権について幅広く学べる博物館です。館内は大きくⅠ～Ⅲの三つのゾーンに分かれており、ゾーンⅠ「いのち・輝き」では、人間の誕生から始まり、子どもの人権、病気、性、虐待、犯罪を事例に人権問題を考えるパネルや資料が展示されています。具体的には、血液製剤によるエイズ感染、超未熟児で生まれた人の成長記、犯罪被害者、DVなどの問題について、子どもでも理解出来るよう展示されていました。テーマは「生まれてくることってスゴイ!!」です。それは「なぜ人は生まれ生きていくのか」の問いかけで貫かれていました。

ゾーンⅡ「共に生きる・社会をつくる」では人種、少数民族、ハンセン病、障害者、被差別部落について展示されていました。アイヌ民族と松前藩、琉球と薩摩藩、朝鮮と対馬藩、オランダと長崎とのつながりを柱に各コーナーが作られ、多くの文献や資料が展示されていました。ハンセン病と強制隔離、優生思想の歴史も写真や資料で詳しく展示されていました。「おおさかの生活・文化・歴史・地域社会と被差別部落のつながり」が、皮革産業、太鼓製造業を例に実物が展示され、視覚で学べるよう工夫されていました。

ゾーンⅢ「夢・未来」では様々な職業や、働く人の体験を通じて、私たちの夢や未来について考えるコーナーです。具体的には子どもたちに様々な職業の紹介や職業体験が出来る工夫がされていました。最後に写真家ユージン・W・スミスと、アイリーン・M・スミスが撮影した水俣病の実態が展示されていました。あと何年かすると、フクシマ原発のコーナーができるかも知れません。

約2時間かけて見て参りましたが、全部を詳しく学習するには時間不足でした。私が20年ほど前に訪れたときは人種差別や部落差別が前面に示されていた記憶がありましたが、人権問題は多様化し、展示コーナーもずいぶん様変わりしておりました。ただ人権について学ぶには他に類を見ない博物館である事は間違いのないと思います。テーマが多岐にわたり、まとまりに欠ける部分はありますが、皆さんに一度は訪れてほしい場所です。聞くとところによると、リバティ大阪は現在存続の危機にあり、自主財源で運営されているとのこと。無くなってほしくない博物館です。

(海蔵地区人権・同和教育推進協議会 藤岡 満)



お知らせ

◎「定期総会」及び「委員研修会」開催のお知らせ

海蔵地区人権・同和教育推進協議会の2019年度定期総会を下記のとおり開催しますので、関係者のご出席をお願いします。

なお、当日出席できない方は、所定の「委任状」を期日までに事務局まで提出していただきますよう、よろしくお願い致します。

記

1. 日時 2019年5月27日(月) 19時～
2. 場所 海蔵地区市民センター中会議室
3. 議事 2018年度事業報告
2018年度収支決算報告及び
会計監査報告
2019年度体制
2019年度事業計画
2019年度収支予算
その他
4. 出席対象者 2019年度構成団体委員
5. その他 総会閉会后、引き続き、
第1回委員研修会を開催します。



◎同推くんのバックナンバーは、「かいぞう地区」のホームページからご覧いただけます。

◇2019年度事業計画案

小紙が届く頃には、既に新年度のスタートを切られている組織も多くあるかと思いますが、当協議会といたしまして、現在、主要行事の開催日程を次のとおり計画したいと検討を進めています。諸行事とのバッティングを回避する観点から情報提供させていただきます。

ただし、総会承認を得る前の段階であり確定したものではありませんので、その点を十分ご承知おきのうえ、今後の参考にしていただければと思います。

以降も、総会までの間、関係各位と互いの情報交換を重ね、更に詰めていくこととしたいので、情報提供いただける各組織の方々のご理解、ご協力の程、よろしく地お願いします。

主要行事基本日程

- 4月1日(月) 「同推くん75号」発行
- 5月27日(月) 定期総会および
第1回委員研修会
- 7月19日(金) 地区懇談会
(阿倉川ブロック)
- 8月1日(木) 「同推くん76号」発行
- 8月23日(金) 地区懇談会
(三ツ谷ブロック)
- 9月13日(金) 地区懇談会
(松ヶ丘・新町ブロック)
- 10月5日(土) 第28回
人権を考える集い
- 11月15日(金) 第2回委員研修会
- 12月1日(日) 「同推くん77号」発行

インターネットと人権侵害について考える

インターネットは資格審査もなく、年齢制限もなく、誰もが使える便利な道具です。でも、使い方を誤れば、人権を侵害する道具にもなります。そして、誰もが被害者になる危険性があり、同時に加害者になる可能性もあるのです。だからこそ、すべてのネット利用者に正しい知識が必要です。インターネットによる人権侵害は、様々な形があり、分類すると9つに分けることができます。それは、「名誉棄損」「侮辱」「信用毀損」「脅迫」「個人情報やプライバシーのさらし」「ネット上で行われるいじめ」、児童に対する人権侵害である「児童ポルノ」「セクハラ・パワハラなどのハラスメント」、そして「差別」の9分野です。

どの分野での人権侵害でも共通していえることは、SNS、電子メール、ネット掲示板、動画投稿サイトなどのインターネットの便利な機能が誤用・悪用されて、人権侵害の道具として使われているということです。本来ならば、これらのインターネットの便利な機能は、私たちの生活を支援するものであるはずなのに、その利便性が人権侵害の道具として使われていることは、ネット社会の残念な現実でもあります。では、ネット社会についての正しい知識を得るためには、

児童、生徒

☞情報リテラシー教育（正しく使う能力を身につける）：専門家によるネット安全教室

教員、保護者

☞危険性と対処の知識：講習会、研修会、講演会

市民、高齢者

☞リスク情報の提供：広報、イベント、講演会

社員、従業員

☞情報モラルの向上：講習会、研修会、講演会

などの機会をとらえ、正しい知識を得て、安全で快適なネット社会をご堪能下さい。

次の手紙は、クリスマスの日に米国マサチューセッツ州のお母さんが13歳の息子にスマホをクリスマスプレゼントとしてあげました。スマホの箱にはお母さんが作った使用契約書が入っており、その内容がアメリカで話題になりました。スマホの安全な利用についての参考となれば幸いです。(H)

グレゴリーへ

メリークリスマス！あなたは今日からiPhone（以下、スマホという。）を持つことができます。やったね！あなたは責任感のある利口な13歳なので、このプレゼントはあなたにふさわしいと思います。しかし、このプレゼントを受け取ったからにはそれなりの約束を守ってもらいます。

以下の約束を読んでおいてください。

こんなルールがなくてもリテラシーを守ってテクノロジーや技術を楽しむ健全な青年であることとわかっていますが、こうすることが私の役割だと理解してくれると信じています。これら18個のことが守れないようならすぐにスマホをとりあげますよ。

あなたのことを本当に愛しています。これからあなたと数千のメールをやり取りすることを楽しみにしています。

1. これは私のスマホです。私が買って、あなたに貸してあげています。私ってやさしいでしょ？
2. パスワードは常に私に報告してください。
3. これは電話です。鳴ったらマナーを守って必ずでて下さい。それがママかパパだったら絶対に出ること。
4. 学校のある日は午後7:30に、休日は午後9:00にママかパパにスマホを渡さない。次の朝7:30までシャットダウンしておきます。友達の親が直接出る固定電話に電話出来ないような相手ならその人には電話もSNSもしないこと。自分の直感を信じて、他の家族も尊重しなさい。
5. スマホを学校に持って行ってはいけません。メールでやり取りする相手とは直接会話を楽しみなさい。会話は生きる上で大事なスキルです。

6. もしトイレに落として水没させたり、地面に落として破損、紛失した場合は、修理費用は自己負担です。庭の芝刈りや赤ちゃんの世話、誕生日でカバーしてください。

7. このテクノロジーを使って嘘をついたり、人を馬鹿にしてはいけません。ネットいじめに関わるようなこととしてはいけません。人のためになることを第一に考え、喧嘩に参加しないこと。

8. 人に面と向かって言えないことを、この携帯を使いメールで言わないでください。

9. 友達の両親の前で言えないようなことをメールでしないこと。自己規制してください。

10. ポルノは禁止です。私と共有出来るような情報をネットで調べてください。もしわからないことがあるようなら、誰か人にきくようにしなさい。なるべく私かお父さんに聞いてね。

11. 公共の場では電源を切るか、サイレンスモードにしなさい。特にレストラン、映画館など他の人としゃべっているときは気をつけなさい。あなたはだらしのない人ではありません。スマホがそれを変えるようなことがあってはいけません。

12. あなたや他人のプライベートな写真を送ったり受け取ったりしてはいけません。バカにしてもだめです。あなたは賢いですが、そういうことがしたくなる時期がやってきます。それはとってもリスクが大きく、学校生活だけでなく人生さえも壊してしまう可能性があります。サイバースペースはあなたより巨大で強力です。一度広まってしまったら、解決するのはとっても難しいです。

13. 膨大な数の写真やビデオを撮らないでください。すべてを記録する必要はありません。経験を大切にしてください。全てはあなたの記憶に残ることでしょう。

14. ときにはスマホを家に置いて行きなさい。スマホはあなたの人生でもあなたを拡張するものでもありません。携帯なしで生活することを覚えてください。携帯を失うことを怖がるようなソーシャル依存症になってはいけません。

15. 友達が聴いているような平凡な音楽ではなく、クラシックや前衛的な音楽をダウンロードして聴いてください。現在は昔と比べ音楽を簡単にダウンロードしたり聴けるようになりました。この環境を活用してあなたの視野を広げてください。

16. 言葉ゲームや難しいパズルを解いて、脳をきたえなさい。

17. あなたの周りで起きることを良く見てください。窓の外を見て鳥の声を聞いて、散歩に出かけ、知らない人とも話すようにしなさい。グーグルに頼らないで探し求めなさい。

18. 問題があるようなら、スマホを没収します。そして一緒にそのことについて話し合います。またやり直しましょう。あなたと私はいつも何かを学んでいる。私はあなたのチームメイトです。一緒に答えを出して行きましょう。

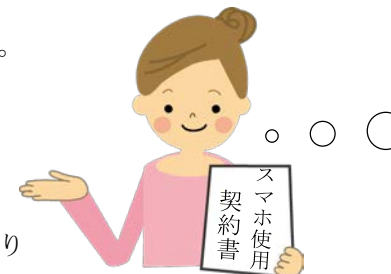
これらの約束を守ってくれることを願っています。これらはスマホだけでなく、人生にも通じることです。あなたは早く変わり続ける世界のなかで成長していきます。

刺激的で魅力的な世界です。できるだけシンプルに物事を考えて行ってください。自分自身の力強く大きな意思やこころを信じて、機械やガジェットなんかには負けないでね。

あなたを愛しています。
スマホを楽しんでね。
メリークリスマス！

XOXOXO

お母さんより



スマートホンは、
このように使って
欲しいな！

(手紙は、AndRock運営事務局のHPより抜粋)